

九州歯科技工専門学校自己点検・自己評価結果（令和3年度）

評価対象期間：令和2年11月1日～令和3年10月31日

自己点検・評価日：令和3年11月5日

自己点検・評価者：藤原 弘明、堀 慎次、今村 友亮

（1）教育理念・目標

評価項目	評点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4
特記事項 学校の理念は教職員間で共有しており、周知においてはHPに明記し、広く周知できるようにしている。	

（2）学校運営

評価項目	評点
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	5
人事・給与に関する規定等は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	5
情報システム化等による業務の効率化が図れているか	4
特記事項 教職員一同、学校の理念などを共通認識として日々教育に取り組んでおり、次年度以降もさらに邁進していきたい。	

(3) 教育活動

評価項目	評点
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	5
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	5
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	5
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	5
関連分野における実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	5
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	5
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	5
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	5
職員の能力開発のための研修等が行われているか	5
<p>特記事項</p> <p>若干の教員不足（退職等も含める）は未だ解決できていない課題であるが、学生に対して影響が出ないように関連法人や協力会社として取り組んでいる最中であり、解決にはもう少し時間がかかると思われる。</p> <p>国内大手の提携歯科技工所における各分野でのスペシャリストによる授業は昨年同様に学生・教職員に対して実行している。また、早期における国家試験対策の開始、日々の授業における国家試験を見据えた講義等を実施した結果、全国模試等の成績は昨年と比較してさらに平均点が高い結果となった。今年度はデジタル歯科技工の講義または実習を取り入れており、卒後即戦力となる人材を輩出できるような学校にしていきたい。</p>	

(4) 学修成果

評価項目	評点
就職率の向上が図られているか	5
資格取得率の向上が図られているか	5
退学率の低減が図られているか	5
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	5
特記事項 就職率に関しては 100%を維持しているため問題はない。国家試験合格率は、新卒既卒共に 100%の合格率だったので、これを維持する。 今年度は、敷地内に歯科技工所（ギコウ飯塚）が開所し、授業中や放課後などの随時見学やインターン（希望者のみ）を行っており、学生により身近に臨床を感じとってもらえるようにした。学生からも将来のイメージが付きやすくなったと非常に好評であった。次年度以降も様々な授業や実習を絡めていきたい。	

(5) 学生支援

評価項目	評点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	5
学生相談に関する体制は整備されているか	5
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
保護者と適切に連携しているか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
企業等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	5
特記事項 就職活動は学生の自主性を重視しながらも、協力企業との、就職支援体制は万全と言えよう。特に最近では自宅から通勤できる歯科技工所への就職希望の傾向が強く、時代に合わせた学生支援活動をもっと積極的に行っていきたい。 職業実践専門過程が、認可され、社会人経験者からの問い合わせも増加した。次年度には職業訓練給付金制度もできるようにしたい（現在認可待ち）。	

(6) 教育環境

評価項目	評点
施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	5

るか	
防災に対する体制は整備されているか	4
<p>特記事項</p> <p>デジタル歯科技工関係の機器の導入が完了したが、まだ数量が少ない上に、切削加工機の導入が完了していないため、さらなる拡充を目指して補助金等の申請を活用していく。また、来年も今年度同様に歯科技工所における臨床実習を計画しており、歯科医療現場における歯科技工士の立場を明確に理解させるように取り組む。</p>	

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	評点
学生募集活動は、適正に行われているか	5
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4
<p>特記事項</p> <p>本年度は多くのオープンキャンパスを実施し、さらには内容も都度変化させ、非常にバリエーションに富んだものであった。その結果、このコロナ渦の中、現時点で5名弱の入学希望者がおり、今後もこれを継続していきたい。各種 SNS にて学校の雰囲気や随時発信していることもあり、アットホームな校風が受け入れられている。</p>	

(8) 財務

評価項目	評点
財務状況を教職員が把握できているか	4
<p>特記事項</p> <p>全員現状の財務状況は共有されており、特に問題はない。</p>	

(9) 法令等の遵守

評価項目	評点
法令、専修学校設置基準等の遵守および適切な運営がなされているか	4
自己評価結果を公開しているか	4
個人情報に関してその保護のための対策は行っているか	4
<p>特記事項</p> <p>特に大きな問題はないと考えられる。</p>	

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評点
地域のボランティア活動等に参加しているか	—
特記事項 本年度は新型コロナの影響もありボランティア活動等の参加は行っていないので、評価対象外にしている。	

(11) 国際交流

評価項目	評点
海外のデンタルショー等に参加しているか	—
特記事項 本年度は新型コロナの影響もあり海外デンタルショーへの参加は行っていないので、評価対象外にしている。	

(12) 総 評

職業専門実践過程に認可され、今まで以上に企業間連携が大幅に堅固となり、より実践的な教育内容が増えたと思われる。口腔内スキャナー等の歯科のデジタル化が加速度的に進む中、学生が卒業までにそれらの機器を確実に理解し、操作できる、さらなる実践型の授業をこれからも取り入れ、卒後即戦力となる学生が増やせるようにしていきたい。

【採点基準】

- 5：非常に良い
- 4：良い
- 3：普通
- 2：悪い
- 1：非常に悪い
- ：非該当